

2023年度事業計画書

2022年度に法人設立20周年を迎え、その間、理事・スタッフ間でビジョン会議を重ねる中で「地球で生きていくために、自分をデザインする場」という法人の核に定め、改めて組織の社会的価値などを見直した。また、個人向けの新しい宿泊スタイル「けとはれのあわい」をスタートさせ、アフターコロナ時代にも対応した活動を行なっていく。

《今年度の重点項目》

(1) 公園内の魅力化・利用促進

指定管理を行っている京都府立丹後海と星の見える丘公園のソフト面、ハード面の魅力化を促進し、利用者にとって有意義なサービスを提供する。

(2) 「けとはれのあわい」磨き上げ

2022年度にスタートした公園の新たな宿泊スタイル「けとはれのあわい」の運営を磨き上げるとともに、専用ホームページの立ち上げやSNS運用を通して新たな集客を行う。

《実施事業》

(1) 地球環境と調和する社会や技術を調査・研究する事業

タイトル	内容	スケジュール	対象
公園フィールドづくり	海と星の見える丘公園内のフィールドに、計画的整備を行う。	通年	
モニタリングサイト 1000 里地調査	丹後海と星の見える丘公園内をフィールドに、植物相などの項目を継続的観察、データ収集を行う。	通年	高校生～

(2) 創造的かつ体験的な活動を通じて、地球環境をデザインできる人を育む事業

タイトル	内容	スケジュール	対象
けとはれのあわい	主に個人利用者をターゲットに、ゆったりとした空間でストレスなくすごしていただける宿泊サービス。飲食や体験を含め、公園での過ごし方の提案を行う。	随時	
京都自然塾	脚本家・倉本聰氏主宰の富良野自然塾をモデルにした環境学習プログラム。雨天時対応や出前授業なども	4月～11月 ビジットは冬も可	小学生以上

	行う。		
森の楽校	間伐やもやかき、下草刈りや笹刈りなど季節に応じた森づくり活動の一部を体験で行う。	3月～9月下草刈り 10月～12月間伐	
森探検・ナイトウォーク	スタッフがガイドを行い散策する。実施の季節や対象によって時間や内容に変動がある。	4月～12月 3月	幼児～
海の楽校	磯観察や砂浜観察などを行う。オプションで顕微鏡を用いたプランクトン観察なども行う。	4月～12月 3月	小学生～
アースデイ丹後	丹後の食や体験を集めたイベントを通して、自然や地域に目を向けるきっかけづくりを行う。	4月30日	幅広い年代の市民
里山ラソン	公園の景観や散策道を生かしたマラソン大会。運動を通して自然を楽しみ、自然と健康を考えるきっかけづくりをする。	1回	小学生～
秋イベント	収穫祭あるいは、かかしコンテストなどのイベントを実施する。	1回	無料他
うみほしDAY	毎月第一日曜日を特別な日曜日として位置づけ、いつもとは一味違う体験や食を用意する。	4月～3月の第一日曜日（1、2月除く）	こどもや親子はじめ広く市民
丹後学	丹後の自然や歴史、産業などについての訪問授業を行う。	随時	小学生～
E-BIKE	園内を電動アシスト自転車で周遊できるプログラム。園外のコースも設定する。	随時	小学生～
インターン生、ボランティアの受け入れ、育成	作業手伝いではなく、参加者の学習機会となり、NPOとして将来につながる人材育成を意識し、受け入れる。	随時	高校生・大学生中心

(3) 地球環境と調和する社会をつくろうとする市民活動を支援しそのネットワークを広げていく活動

タイトル	内容	スケジュール	対象
グリーンバレーズ構想	世屋から波見谷周辺をフィールドにした体験プログラム等を実施し、	通年	高校生～

	地域の宝の掘り起し、発信、継承につとめる。		
地球デザイン スクール会員 間ネットワー ク	会員向けのニュースレター作成やウェブ発信、メーリングリストなどを活用し、情報交換を活発にし、企画への参画、参加を促進する。	通年	NPO 会員

(4) 上記事業を促進するための施設・空間を、市民参加型で創り、管理し運営する事業

タイトル	内容	スケジュール	対象
海と星の見える丘公園管理運営	丹後海と星の見える丘公園の指定管理者として、公園の管理運営業務にあたる。	通年	府民等

(5) その他

タイトル	内容	スケジュール	対象
MFA	救急医療の先進国アメリカで誕生した応急手当の訓練プログラムを、トレーニングセンターとして行う。	随時	高校生以上
法人の中長期経営計画作成	法人の中長期計画作成を行う。	随時	